

インターネットの
掲示板のカギコミで
心をこも
思わなくなった

「8・6平和のつどい」開催される！その2

テーマ「*più f* [ピウフォルテ] **今こそヒロシマの思いを 世界へ**」
もっと 強く

司会をしていただいた古賀明さんの「最後の感想」をもとに当日のプログラムを紹介します。

『今回の「8・6平和のつどい」を私なりに振り返ってみようと思います。』

1 オープニング：「明日戦争がはじまる」

『最近起きた日本の出来事の映像から始まりました。その映像から日本の事実を知らされ、心が痛むと同時に多くの課題を突き付けられました。』

2 読み聞かせ「伸ちゃんのさんりんしゃ」

『オープニング映像から続いて「伸ちゃんのさんりんしゃ」の読み聞かせです。』



【広島原爆資料館には実際に伸ちゃんのさんりんしゃ

が展示されています。持ち主だった伸ちゃんと仲良しのきみちゃんが、一緒に遊んでいた時に原爆が落ちました。二人は伸ちゃんのお父さんと、きみちゃんのお母さんの手によって、庭の片隅に三輪車とともに埋められました。それから、40年経った時に、お父さんは伸ちゃんのお骨をお墓に移そうと庭を掘り起こしました。仲良しの二人の手は握ったままの姿で白い小さな骨

になって出てきたそうです。赤さびた三輪車と一緒に…(パンフより)】

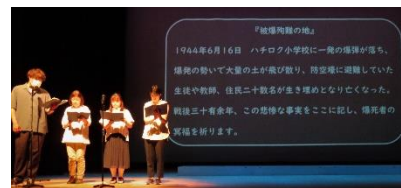
『今年のテーマである「～今こそヒロシマの思いを世界へ～」の大切さが心の底から込みあげてきました。』



3 朗読劇「平和について考える～ハチロク小学校の子ども達～」



【ここは、ハチロク小学校。ハチロク小学校では、毎年7月に平和学習を行います。今年子ども達は、自分の住む地域にのこる史跡から、戦争中の出来事について調べます。悲しい歴史を繰り返さないことを心に誓い、『平和のバトン』を受け取った子ども達。しかし、現実にかかる『戦争』を目の当たりにしたとき、平和とは何か、守るとは何か、素朴な疑問が溢れます。個性あふれる子ども達の疑問に、私たちはどう答えたらよいのでしょうか。みなさんも、一緒に考えてみませんか？(パンフより)】



『戦争に関係した三郎丸小の石碑についての事実を知ること、平和についてじっくりと考えさせられました。それにまつわる紙芝居の完成を楽しみに待ちたいと思います。』



NO.21につづく

わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail: jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

